

8	単元名	学校行事「校外学習」・「遠足」
---	-----	-----------------

1 指導目標

- (1) 遠足、社会科見学、生活科見学、移動教室など、学校の外で勉強する場合の持ち物や服装が分かり、準備できるようにする。
- (2) 日時、天気（雨・晴れ）、集合時間等が分かり、行動できるようにする。
- (3) 集団行動のルールが分かり、みんなと一緒に楽しく行動できるようにする。

2 指導内容

- (1) 持ち物の名称を言わせる。
- (2) (へ 行きます。) の文型を理解させ、言わせる。
- (3) 天気（雨、晴れ）、日時、曜日、集合時刻が分かるようにさせる。
- (4) 友達と一緒に行動し、コミュニケーションを図れるようにさせる。

3 指導計画

時間	主な学習内容	指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> ○「<input type="text"/> へ行きます。」の言い方が分かり使える。 「動物園へ行きます。」 「ごみ工場見学へ行きます。」など ○先生が質問し、児童が答える。 「どこへ行きますか。」 「～へ行きます。」 ○行く場所の名前を覚え、言える。 「～です。」 ○カレンダーを見て、行く日と曜日が分かり、言える。 「○月○日に行きます。」 ○教師が質問し、児童が答える。 「いつ、行きますか。」 「○月○日に行きます。」 「○曜日に行きます。」 ○持ち物の絵を見て、持っていくものが分かる。 「これは何ですか。」 「～です。」 ○持ち物の絵を見て、ワークシートに書き入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師がいろいろな場所の絵を見せて言わせる。 ・実際に行く場所の絵や写真を用意する。 ・カレンダーとしおりを準備する。 ・しおり、リュックサック、弁当、水筒、敷物、ゴミ袋、おやつ、ハンカチ、ちり紙など、実物や絵カードがあると理解しやすい。 ・敷物、エチケット袋、ゴミ袋の使い方をジェスチャーを交えて理解させる。 ・分からないときは、友人に教えてもらったり、手本を見て書いたりする。
2	<ul style="list-style-type: none"> ○「持ち物」の名称を復習する。 ○「～へ行きます。」「○月○日に行きます。」の文型の復習をする。 ○天候により、行くか行かないか分かる。 ○絵を見て、天気を言う。 「雨です。」 「晴れです。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・○×を使い、絵カードで視覚的に理解させる。 「晴れ」 → ○「行く」 「雨」 → ×「行かない」

<p>○洋服に関する言葉を聞いて覚える。 ズボン・長ズボン・半袖・長袖・上着・靴、など</p> <p>○教師の質問に答える。 「何ですか。」「～です。」</p> <p>○集合時刻が分かる。 時計で○時○分が分かる。 「○時○分に学校へ来ます。」</p> <p>○「しおり」を使い、1日のおおよその活動予定が分かる。</p> <p>○歩き方、信号の渡り方、電車の約束、ゴミの持ち帰り方など集団行動のマナーについて分かる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実物や絵カードを準備する。 ・教師の言葉を復唱させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・時計を用意して、集合時刻を分からせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・活動予定をジェスチャーなどで理解させる。 ・良い・悪いがはっきり分かるようロールプレイを行ったり、絵に○×を付けたりして視覚的に理解させる。 ・常に友人と一緒に行動させる。 ・一人で行動しないよう、事前に約束する。
---	--

4 指導のポイント

- (1) 持ち物の準備ができるように、実物や絵等を用いながら丁寧に指導する。また、保護者と連携しながら指導を行う。
- (2) 集合時刻が登校時刻と違ったり、天候により状況が変わったりすることがあるので、混乱しないようカレンダーに印を付けさせるなどする。分からないことは、教師や友人に聞くように指導を徹底する。

5 期待される成果等

- (1) 日本の学校行事に慣れ、楽しく参加する。
- (2) しおりを見て、持ち物が早めに準備できるようになる。
- (3) 友人と活動しながら、人間関係を深め、コミュニケーション能力を高めることができる。

6 補充・発展的な学習課題例

- (1) 「バスで」「電車で」「鉄棒で」など、手段を表す「で」の表現を覚える。
- (2) 遊びの相談の中で、「～したいです。」と自分の意思を伝える。
- (3) 学習が終わった後、「しおり」を参考にしながら時系列で作文を書く。

7 実践例

○スペイン語を母語とする児童

「へ 行きます。」は、基本文型の「○○が△へ行きます。」の形で学習したものであり、すぐ理解した。工場、見学、校外学習等の言葉については、スペイン語の辞書で母語と対応させた。

「しおり」を活用しながら、決められた時間に沿って行動することを教えた。児童は事後の作文を時間に沿って分かりやすく書くことができた。

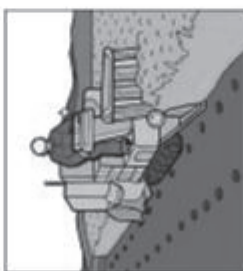
こうがいがくしゅう で
校外学習に出かけます。



くいきます。

えんそく しやかいかけんがく
遠足、社会科見学

せいかっかけんがく いどうきょうしつ
生活科見学、移動教室



がっこう そと
学校の外で、たのしくぐんきょうします。

もちもの

おべんとう すいどう しきもの しみずくろ
みでばこ しおり リエックサック、おやつ
ハンカチ、ティッシュ (ちりがみ)

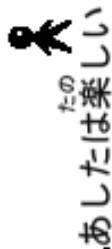


エチケットがくろ
とにールがくろとがみずくろ
をにしゅうにします。
おふんがわるいとをにつから
ます。

が げ
月 日にいきます。

あつまる時間 ()

わからないことは先生にききましょう。



えんそく



あなたの楽しいあしは

ふくそく

ものちも

きふく 着なれた服と、はきなれたくつ

- 水とう ● ハンカチ、ティッシュペーパー ● しきもの (ビニールシートなど) ● おしぼり
- 雨具 (かさ/雨がっぱ)
- 筆箱 (えんぴつ、けしゴム) ● しおり ● おやつ

- 半そでティーシャツ
- ながそでティーシャツ



● はんそでスポン



● ながそでスポン



● ぼうし

● スカート



● おやつ



● おべんとう



● ハンカチ



● 水とう



● リュックサック



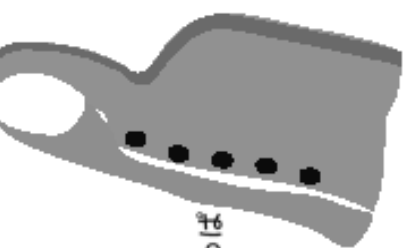
● ティッシュペーパー (ちり紙)



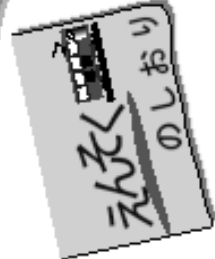
● しきもの



● おしぼり



● あま雨がっぱ

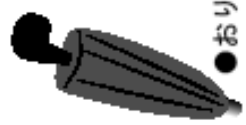


● えんそくのしおり



● かみ紙ぶくろ

● エチケットぶくろ



● おりたたみがさ

のりものよいで、きもちがわるくなつたときに使います